

# 都心で「365日礼拝」「365日祈禱」

## CCCビルに「東京プレヤーセンター」



和氣敏治氏

この秋、東京都心に365日神への祈りと礼拝を捧げる「東京プレヤーセンター」(TPC)がオープンする。場所は、お茶の水クリスチャンセンター(OCC)404号室。以前はクリスチャン新聞のオフィスとして使われていた。

ビジョンを抱いたのは、伝道者の和氣敏治氏。JTJ宣教師学校を卒業後、1年半前から東京都板橋区の大山駅近くで「さろん塩」というノンクリスチャン対象の伝道集会を主宰してきたが、そこが手狭になり、新しい場所を探していた。

その時に目にしたのがクリスチャン新聞7月31日号の広告。

クリスチャン新聞のオフィスが中野に移転し、その場所が売りに出されていることが分かった。価格は約4700万円。不動産仲介業者にお願いして中を見せてもらおうと、約20坪で3方に窓があり、音を出しても苦情が出ない立地条件だった。

その後、自らの資金とクリスチャン・ビジネスマンの協力などにより、動き出して3週間ほどで購入に至った。「物がトントンと進み、私はただ主について行くだけで全く疲れない。やれと言われることだけをやっていきます」と和氣氏。

当初は、さろん塩の移転場所として考えていたが、その後、JTJ宣教師学校国際学長の中野雄一郎氏らと話し合いを進めるうちに、ノンクリスチャンへの伝道に加え、「ここを365日の祈りと礼拝の場所としよう」とのビジョ

ンが与えられ、「東京プレヤーセンター」(Tokyo Prayer Center)と命名するに至った。代表に和氣敏治氏、理事長に中野雄一郎氏、理事に岸義紘氏、増山浩史氏が就任した。内装はまだ終わっていないため、今年の11月中旬が正式なスタートとなる。約50人が収容できる。

TPCでは毎日、午前8時〜午前10時と午後5時〜午後7時までの2回、「祈祷会」が行われる。出入りは自由で、出社前にここで祈ったり、退社後に祈つて家路につくこともできる。また、昼の12時から午後2時まで、日曜日も含めて毎日礼拝が行われる。これも参加自由。メッセージは中野氏、和氣氏、JTJ宣教師学校の卒業生などが担当する。

それ以外の時間は、会堂を持たない教会に礼拝場所として貸し出したり、バイブルクラス、ゴスペル教室、各種講



9月17日には改装前の404号室で「感謝礼拝」が行われた

座の教室として使われる。すでに数件、礼拝場所として使わせてほしいとの依頼があり、それも決まっている。また、「教会に行っていないクリスチャンの受け皿」としてこれまでOCCビルの地下で月曜日に集会を持ってきたITCN(中野雄一郎代表)が、場所を移動してこのTPCで伝道集会を開くことになっている。

TPCは月30万円ほどの経

費が見込まれているが、それは、賃室料や献金でまかなわれる。一般料金は1時間3150円で、備え付けのピアノ、プロジェクト、ワイヤレスアンプ(各1050円)なども使用可。

### TPC連絡先

電話：080-6440-4090(和氣)  
Eメール：toshi.wake@gmail.com